のとおり決定いたしました。

次に、日程第４、議案第99号　平成21年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第２号から、日程第７、議案第102号　平成21年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第２号までの４件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、一括して採決いたします。

議案第99号から議案第102号までの４件について、予算特別委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○町田義昭議長　起立全員であります。よって、議案第99号、議案第100号、議案第101号、議案第102号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第８、議案第103号　平成21年度長井市水道事業会計補正予算第２号の１件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

議案第103号について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

（起立全員）

○町田義昭議長　起立全員であります。よって、議案第103号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

委員会付託の省略について

○町田義昭議長　お諮りいたします。これより上程いたします議案は、委員会付託を省略し、全員でご審議願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○町田義昭議長　ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

日程第９　議会案第１０号　電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書の提出について

○町田義昭議長　それでは、日程第９、議会案第10号　電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書の提出についての１件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

４番、大道寺　信議員。

（４番大道寺　信議員登壇）

○４番　大道寺　信議員　議会案第10号　電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書の提出についてご説明申し上げます。

本案は、電源立地地域対策交付金のうち水力発電施設周辺地域交付金相当部分の最長交付期間が30年であることから、交付対象市町村の多くが間もなく交付期限を迎えることになりますが、今後とも安定的な水力発電を維持する必要性があることを考慮し、交付期間の延長等を求める意見書を案のとおり政府関係機関に提出するため提案するものであります。

よろしくご賛同くださいますようにお願い申し上げます。

○町田義昭議長　提案者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。ご質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○町田義昭議長　質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、議会案第10号について討論を行います。ご意見ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○町田義昭議長　ご意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議会案第10号は、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○町田義昭議長　ご異議なしと認めます。よって、議会案第10号は、原案のとおり決定いたしました。

最後にお諮りいたします。本定例会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字、その他整理を要するものについては、会議規則第43条の規定により、その整理を議長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○町田義昭議長　ご異議なしと認めます。

よって、整理を要するものについては、その整理を議長に一任することに決定いたしました。

以上で本日の議事は全部終了いたしました。

平成21年第７回市議会定例会を閉会するに当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

19日間にわたる12月定例会も、議員の皆さん、そして市長を始めとする当局の皆さんのご協力をいただきまして終了することができました。本当にありがとうございます。

また、５月に議長を拝命いたしまして、今日に至るまで大過なく過ごすことができましたことにつきましても、心より重ねまして皆さんに御礼を申し上げる次第でございます。ありがとうございます。

2009年を振り返ってみますと、世界的には昨年からの世界同時不況によりまして、この一年がどれだけ経済の回復を見ることができるのかということが大きな日本国の課題になっておったように思いますけれども、先進国の中におきましては足取りは重いんですけれども、順調な回復をなされている。しかしながら、当日本におきましては、先進国の中で最も回復の鈍い国の一つに挙げられておると、非常に極めて遺憾に思う次第でございます。

しかしながら、この原因を探ってみますれば、先進国の経済が回復している国々においては、経済の仕組みを変えているなと、そういうふうに思っております。簡単に言えば、保護主義に向かっているのではないかなと。いわゆる外需主導から内需主導に方向転換されていると。我々が常に使っている地産地消という言葉が世界的な言葉として表現されているのではないかなと、そのように思っているわけでございます。いかんせん、日本におきましては、今まで貿易に頼る、また貿易を主体とする外需主導の経済発展を目指してきましたので、その点についてはいかんしがたいところがあると。この点について今後どういう施策をとっていくのかという点に注目をしていきたいものだと、そのように思います。

国内に目を向けてみますと、ことしはもう何といっても100人に問えば100人の人が同じ答えが出てくるのではないかと。いわゆる自民党中心の政権が民主党中心の政権に政権交代されたということの一言に尽きると、そのように思います。今までのことにつきましては、それは今までのこととしまして、これからどのような国の仕組み、あるいは政策が出されていくのかということについて、国民は１点に絞って注目をしているところではないかなと、そのように思います。

３カ月経過しましたけれども、いろんな閣内の不協和音とか、さまざまな状況が見えるわけでありますけれども、それは政権がかわっているわけでありますので、見えるのが当たり前だという国民の声も非常に多いわけであります。今後につきましても注目をしていきたいと、そのように思います。

先般、13市の議長会で県知事に要請運動をし

てまいりましたけれども、その中におきまして、吉村知事さんが「明治維新以来の革命が起きたんだから」というお言葉を使われました。「革命とまではいかないかもしれませんけども、それに近いものが起きたんだから、やはり市民も痛みを伴わなきゃならない、そして我慢強く見詰めることが必要でないかな」というようなお言葉をいただきましたので、私たちもそのような点で理解をしたところでございます。

また、本市におきましては、今年度の予算編成におきましては、市長の苦渋の言葉でサービス分野まで市民に我慢してもらわなければならないような予算編成であったという言葉をいただいたわけでございますけども、幸いにおきまして本年度は国による緊急の経済あるいは雇用対策というようなので臨時の交付金が３億円余りいただきました。これは本当のお土産でございまして、思わぬ事業ができた一年であったのではないかなと、そんなように思います。

しかし、このことにつきましては、本年度限りでありますので、来年度からにつきましては今までと同じような、きょうの雪が降っているように厳しい寒さが来るのではないかなという心づもりをしなければいけないのではないかなと、そんなように思っておるところでございます。

議会の中におきましても、議会活性化というようなことで皆さんに今協力をいただいて、さまざまな分野で議論していただいております。今後につきましてもよろしくご面倒いただきたいなと、そんなふうに思います。

ことしの漢字、新しいというんですか、「新」ということに出ましたけれども、私的に言えば、この一年間は非常に落ちつかない、騒々しい、そういう一年であったなと、そんなふうに思っております。

ただ、幸いに、12月の前半でありましたけども、さわやかな言葉を聞いて、この一年はよかったなと、そんなように思った次第でございます。それはプロゴルファーの石川遼選手と池田勇太選手が最後まで賞金王を競り合ったわけでございますけども、それは結果は簡単でありましたけれども、いわゆる最高殊勲選手、ＭＶＰでありますけども、春からずっとポイント制になっておりまして、ポイント制では池田勇太選手が６ポイントリードしておったと。自動的にＭＶＰが池田選手に行くわけでありますけども、それがいわゆる国民の貢献度というようなことから見て石川遼選手に決定したわけでございます。これは異例のことだそうです。そのときの池田選手の言葉に、「私は６ポイントリードしておったそうです。しかしながら、石川遼選手が最高殊勲選手になられたことは国民全部が喜ぶことであり、私もそのことについては大賛成であります」という、アスリートとしては非常にさわやかな言葉をいただいて、これでことしは本当にいい年であったなと、そんなふうに理解したところでございます。

この一年、さまざまなことがありましたけれども、来年もいい年でありますことを祈念しながら、この一年間を振り返りながら、最後になりますけれども、ご協力いただきましたことに心からの御礼を申し上げて、あいさつにかえる次第でございます。ありがとうございます。（拍手）

閉　　　会

○町田義昭議長　これをもって平成21年第７回長井市議会定例会を閉会いたします。

ご協力まことにありがとうございました。

午前１０時４３分　閉会

会議録署名議員

議　長　町　田　義　昭

17　番　蒲　生　吉　夫

1　番　竹　田　博　一

2　番　鈴　木　悟　司